

女性に対する
暴力をなくす運動

女性に対する暴力をなくす運動期間（11月12日～25日）企画

参加 / 託児

無料

映画『ブルーイマジン』

上映会 & アフタートーク

「女性に対する暴力をなくす運動期間」に性暴力をテーマにした映画を鑑賞し
ゲストの後藤美波さん（浜松市出身）と参加者どうしのアフタートークで
性暴力の生まれる背景や原因、性暴力をなくすために私たちにできることを考えます。



2025. 11/15 土
13:30～16:00

会場

あいホール1階ホール

Guest



映画監督・脚本家
「ブルーイマジン」脚本・プロデューサー
後藤 美波さん
（浜松市出身）

お申込み

9月16日（火）午前10時より受付開始
あいホールホームページ (<https://ai-hall.com>) の
「講座・イベント情報」から、
または電話（053-412-0351）で申込み

定員

50人（先着順）

託児

6か月以上就学前までく 11月7日（金）締切 / 無料 / 定員あり

＼お申込はコチラ／



お問合せ

あいホール
男女共同参画推進事業担当
〒433-8123
浜松市中央区幸三丁目3番1号
☎ 053-412-0351（9:00～17:00）
✉ info@ai-hall.com
1週間以内にメール返信のない場合は、電話でお問合せ下さい。

主催：浜松市 企画運営：NPO法人 浜松男女共同参画推進協会

性暴力やDVの被害者を救済するシェアハウスを舞台に、
心に深い傷を抱える女性たちの信念と連帯と葛藤を描いた群像劇

性暴力被害によって心に深い傷を負った女性たちが、
自らの尊厳を取り戻すために声をあげる、

新たな時代を切り開く、
その勇氣に感服しました。

柚木麻子(小説家)

Introduction

日本・フィリピン・シンガポール合作映画『ブルーイマジン』は、第53回ロッテルダム国際映画祭でのワールドプレミアに続き、第19回大阪アジア映画祭への正式招待が決定。性暴力やDV、ハラスメント被害者たちのトラウマに寄り添う多国籍シェアハウスを舞台に、心に深い傷を負った女性たちが対話を通じて連帯し、葛藤を抱えながらも声をあげようと奮闘する姿を描く、青春群像劇です。

監督は、長編映画初監督となる松林麗。俳優として、主演映画『飢えたライオン』(2017年)がロッテルダム国際映画祭などで上映され、また映画界のセクシャルハラスメント問題に立ち向かった映画『蒲田前奏曲』(2020年)では、初プロデュース兼出演を務めました。



主人公・乃愛(のえる)を演じるのは、山口まゆ(『樹海村』)。乃愛の親友でミュージシャン志望の佳代を川床明日香(『沈黙のパレード』)、佳代と音楽ユニットを組む友梨奈を北村優衣(『ビリーバース』)、心に傷を負った俳優志望の凛を新谷ゆづみ(『ぬいぐるみとしゃべる人はやさしい』)、乃愛の兄で人権派弁護士・俊太を細田善彦(『海辺の映画館キネマの玉手箱』)が演じるほか、フィリピン映画界からイアナ・ベルナルデス(『メタモルフォシス』)、ステファニー・アリアン(『PLAN75』)らも参加し、国際色豊かな共演陣が映画に華を添えています。“性被害者が声をあげることの難しさ”という厳しい現実と真正面から誠実に向き合い、女性たちのエンパワメント・レボリューションを体現する、新時代の社会派シスターフッド映画が誕生しました。頼れる仲間と自分を信じ、勇氣をもって立ち上がろうとする女性たちに、かすかな希望が灯る未来はやってくるのでしょうか――?



Story

俳優志望の齊藤乃愛(山口まゆ)は、過去にある映画監督から性暴力被害に遭っていた。しかし、弁護士の兄・俊太(細田善彦)の助言もあり、そのトラウマを誰にも打ち明けられずにいた。親友の東佳代(川床明日香)から、佳代と音楽ユニットを組む西友梨奈(北村優衣)が性被害に遭っていたことを知った乃愛は、友梨奈とともに「ブルーイマジン」に移り住む。

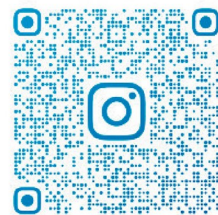
果敢三千代(松林うらら)が相談役を務める「ブルーイマジン」は、性被害者たちの駆け込み寺として機能するシェアハウスだった。フィリピンからやってきたジェシカ(イアナ・ベルナルデス)やアイリーン(ステファニー・アリアン)ら、ここに集う個性的な人々と助け合いながら、乃愛は力を合わせて“声をあげる”ことを決意する――。



Check me!



@blueimagefilm



山口まゆ 川床明日香 北村優衣 新谷ゆづみ 松林うらら イアナ・ベルナルデス 日高七海 林裕太 松浦祐也 カトウシンスケ 品田誠 仲野佳奈 武内おと 飯島珠奈 宮永梨愛 渡辺藍文 ステファニー・アリアン 細田善彦
監督: 松林麗 脚本: 後藤美波 音楽: 渡辺雄司 プロデューサー: 松林うらら/後藤美波 コプロデューサー: ライザ・ディニョ 製作: 小野光輔/江部亮/三谷一夫/玉井雄大/ライザ・ディニョ/アイス・セグエラ
コエグゼクティブプロデューサー: 坂本聡/桐久井琢三 ラインプロデューサー: 三好保洋 撮影: 石井勲 照明: 大坂章夫 録音: 石寺健一 美術監督: 北地那奈 編集: 菊池智美 カラーグレイディング: 廣瀬亮一 衣裳: 根橋優太
ヘアメイク: 高田知美 助監督: 伊藤一平 監督補: Kaz Ittetsu Takahashi 特別協賛: 株式会社IPエージェント 豊島区国際アート・カルチャー特命大使/SDGs特命大使自主企画事業 配給: コバルトピクチャーズ
海外販売・配給: 108MEDIA 配給協力: LUDIQUÉ 製作: 「ブルーイマジン」製作委員会 2024年/日本・フィリピン・シンガポール/カラー/シネスコ/Stereo/93分 © Blue Image Film Partners